

研修
ローテ

専門医試験資格取得までを研修年限としています。（上限3年間）

- 1年次 病棟・外来主治医、在宅診療、脳波(ビデオ脳波同時長時間記録)、神経生理検査、頭部画像、筋生検、学会発表
- 2年次 病棟・外来主治医、在宅診療、脳深部刺激療法ならびにてんかん外科、遺伝カウンセリング、論文執筆ならびに臨床研究
- 3年次 病棟・外来主治医、在宅診療、論文執筆ならびに臨床研究、希望により院内他科での研修

【目標】

- 1 小児神経疾患を幅広く経験し、日本小児神経学会専門医委員会が定める「小児神経専門医のための到達目標・研修項目」を達成する。
- 2 経験した症例の学会報告ならびに論文執筆を積極的に行う。
これにより疾患の理解を深めるとともにリサーチマインドを涵養して、臨床研究につなげる。
- 3 日本小児神経学会専門医取得を目指す。
さらに、関連学会(日本てんかん学会、日本臨床神経生理学会、日本人類遺伝学会など)の専門医取得の準備をする。